

教育・研究支援

研究支援員制度

妊娠、育児、介護などの理由により、研究時間を確保できない女性研究者（配偶者がフルタイム勤務者等である男性研究者を含む）を支援するため、大学院生などを研究支援員として雇用し、配置する制度です。研究支援員は、研究者の補助業務をしながら研究に必要な技能や知識を習得し、自身のスキルアップにつなげています。

みはるかす研究員

育児や介護などにより研究中断をしたものの、研究再開を望む女性研究者が次のステップへ進めるよう研究の機会と場所を提供・支援する制度です。博士号を持ち、本学に受け入れ教員がいる方が応募対象です。女性研究者が将来を見据えて進んでもらいたいという願いを含め、本学の学生歌「みはるかす」から命名しました。

教養教育科目の開講

男女共同参画の意義や自身のライフプランを考えるための講義「ライフキャリアを考える」を開講しています。ライフキャリア（仕事と仕事以外の生活を含む生涯にわたるキャリア）について多面的に学び、皆で話し合います。

育児・介護支援

サポートルーム

一時休憩（女性優先）や子ども同伴時などに利用できます。

備品 ソファベッド（毛布、シーツ、枕装備）2台机、センター執務室の冷蔵庫、電子レンジ、食器類の利用が可能です。

サポートルーム利用事例

- 体調が優れない時の休憩
- 授乳期の搾乳
- 子ども同伴で来校した時の打ち合わせ等



啓発活動

役員と女性研究者との意見交換会

ランチミーティング形式で開催

講演会・セミナー等

- 男女共同参画の意識啓発のため学内管理職向け講演会
- 教職員向けセミナー
- 学生向けセミナー
- 市民向け公開講座
- オープンキャンパス時の女子高校生向けセミナー



情報提供

さんかくセンターウェブサイト

<http://www.sankaku.ynu.ac.jp/>

センターの行うイベント、募集など男女共同参画についての各種取組みに関する最新情報は、こちらからご確認ください。申込、申請に関する書類もダウンロードできます。



さんかくニュース

年4回発行し、学内外の男女共同参画推進の事業や情報を発信しています。



各種相談

コーディネーター

センターには、ライフイベント期の相談ができるコーディネーターがいます。また、内容によっては適切な相談先をご紹介することがあります。

コーディネーター（内線 3234）
sankaku.soudan@ynu.ac.jp



相談事例

- 研究とライフイベントの両立
- 出産前後の対応
- 代替非常勤の派遣
- サポートルームの紹介
- 研究支援員制度の案内
- キャンパス内の整備（夜間照明、トイレ等） など